

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは [www.raptokyo.co.jp](http://www.raptokyo.co.jp) から

## 「やらない理由」

子どもに手伝いを頼むと、「いまはできない、あとでやる」という答えが返ってくる場合があります。私の子供時代も同じだったので、えらそうなことは言えませんが、「面倒なことは先に行ってしまうんだよ」と声をかけます。子どもは、さらに「やらない理由」を考えて、もつともらしく答えてきます。子どもも大人も、面倒なこととはなるべくやりたくない、後回しにしたものです。

気が付くと、後回しにするための理由探しになってしまっている、そんなことはありませんか？ 普段の生活ではまだしも、仕事上のこのような状況は、誰が見ても良いとは思わないでしょう。

4月から消費税が変わりました。販促や営業活動で変化のキツカケをつくるチャンスでもあります。ネット、広告、ダイレクトメールなど、何をどのように行っていくのか考えていくものです。大手は値引きやポイントなどで、売上の減少を防ぐことができますが、小さな会社はそう簡単にはいきません。仮に値引きなどを行っても、成果は一時的なものになってしまい、継続していくのが難しいと思います。

こんな時だからこそ、他社が足踏みしている面倒くさいことを考え、取り組んでみるのがいいと思います。

しかし、何か考え、行動するということは、簡単なことではありません。いつもと変わったことをやるより、日々、同じ流れで同じことをやっている方が、どちらかというより楽です。時間を使って内容を検討し、実際に行なう際の準備など頭で考えるだけで面倒なのに、更に行動しようというのですから、やらされている人は、とても苦痛に感じるかもしれません。そうすると「やらない理由」は「やりたくない理由」の方にすり替わってしまいます。

「いろいろと面倒」とか「やってもメリットがないかも知れない」とか、後回しにする理由が先に頭に浮かんでしまい、なるべくやらない方向に向いてしまう。私にも思い当たる節があります。

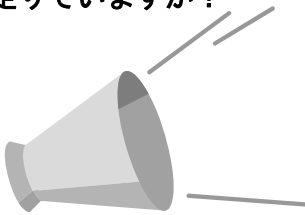
一般的な企業は、目標があり、組織で決められたことを実行する仕組みが出来ています。それぞれが、実際に行動することにより、成果に結びつくのだと思いますが、小さな会社では、本業プラスアルファで考え、行動をするわけですから、スムーズにいかないのは当然です。

PDCA サイクルというと、PとDが一番大変なのだと思います。Plan（目標設定と具体的行動計画）とDo（具体的な行動、指揮）に取り組むことができれば、面倒くさいことがそうではなくなっていくと思います。やらない理由を考えるより、やった場合の成果の期待を先に考えてみてはどうでしょうか？ もちろん、うまくいかないこともあると思いますが、悪い結果を考え、しようがなくやっていくよりも、成果を得るイメージをもってやるほうが前向きな気持ちで取り組むことができます。

先程の子供の手伝いの話ですが、すぐに結果はでないが、今それやっておけば「将来、役に立ち、人の役にも立つ」「損はしない」という気持ちにさせるように声かけをしています。と、いつでも面倒なことはやっぱり、面倒なこと。まずは、小さな面倒から取り組んでやり遂げれば、次につながっていくと思います。

## ご案内

ユーザーへのアピール、  
足りていますか？



ラップ東京へお気軽にご相談ください！  
ベストな販促、PR 活動をご一緒に考え、つくりあげていきましょう！

TEL:042-349-3535

■ラップニュース読者の皆様へ。  
ラップニュース バックナンバーは  
ホームページからご覧いただけます。

<http://www.raptokyo.co.jp/>

※アンケートがありますのでよろしかったらご意見をお聞かせください。